

山梨県 高校入試情報

令和7年度山梨県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

- 大問数は6題、小問数は30問で例年どおり。
- 大問1は計算、大問2は作図を含む各領域の小問集合、大問3は箱ひげ図、2次方程式の利用、大問4は1次関数の利用、大問5は関数と図形、大問6は相似の証明を含む三平方の定理の問題。
- 大問3の箱ひげ図、大問4の1次関数、大問6の平面図形は、少し問題文が長いので、必要な情報を整理する力をつけておきたい。
- 作図、理由の説明（今年は箱ひげ図の箱に着目して説明する問題）、証明は例年出題されているので、類題を解いて対策しよう。

★山梨県の入試は、『数学の新研究』でバッチリ！

■ 読解力・表現力をみる問題の出題

・問題文をしっかりと読みとり、理由や考え方を説明する必要がある、読解力・表現力をみる問題がよく出題されている。落ち着いて取り組めるよう、解答形式に慣れておく必要がある。

新研究で対策！

- 「数値を示そう！データを読みとって説明する問題」(p. 172～173)、「書くことに慣れよう！いろいろな記述問題」(p. 174～175)で、様々なパターンに取り組むことができます。

■ 証明問題の出題

・例年どおり、図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため、記述式の証明問題への対策が必要である。

新研究で対策！

- 「ウォームアップ特集 合同の証明」(p. 82～83)、「フォロー特集 マチガイから学ぶ！答案の書き方のコツ～図形の証明～」(p. 96～97)で、証明のポイントや、証明の書き方のコツを詳しく解説しています。
また、「共通部分を見つけよう！合同と相似の証明」(p. 182～183)で、集中強化できます。

記述式の問題が毎年出題されているので、
しっかり書いて練習しておきましょう。



★山梨県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向	単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	1年内容				
	正の数・負の数	●	●	●	●
	文字と式			●	●
	方程式			●	
	比例と反比例	●	●	●	●
	平面図形	●	●	●	●
	空間図形	●	●	●	●
	データの分析と活用	●		●	●
	2年内容				
	式の計算	●	●	●	●
	連立方程式		●		
	1次関数	●	●	●	●
	図形の調べ方			●	
	三角形		●	●	
	平行四辺形		●	●	
	確率	●	●	●	●
	データの比較と箱ひげ図	●	●		●
	3年内容				
	式の計算		●		
	平方根	●	●	●	●
	2次方程式	●	●	●	●
	関数 $y=ax^2$	●	●	●	●
	相似な図形	●	●	●	●
	円の性質	●	●	●	●
	三平方の定理	●	●	●	●
	標本調査				
出題形式別の傾向	大問数	6	6	6	6
	小問数	31	29	29	30
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1
		その他の説明・証明など	2	2	2
		立式・解法の過程の記述			
		作図(図形)	1	1	1
		作図(グラフ)	1	1	

★新研究で出題した山梨県の入試問題(令和7年度)

p.13大問5(3),p.191大問2